

黒浜緑地整備事業説明会のご報告

【開催日】 令和4年7月3日（日）

【会場】 蓮田市役所 3階 303～305会議室

【参加者数】 延べ140人

【説明会の内容】

市から黒浜緑地全体の概要、現況、課題について説明し、参加者からご意見、ご要望等を伺いました。

【当日の主な意見等】

- ・ 3号緑地については、できるだけ早く整備を再開していただきたい。
- ・ 3号緑地はブルーシートに覆われており、照り返しが厳しくなっている。
- ・ 3号緑地の砂塵の問題、ゴミの落下等も踏まえて計画を立案してください。
- ・ 緑地は立入禁止にしていただきたい。緑地から家の中を覗かれてしまう。
- ・ 市の緑地と言っても、区画整理事業で地域の人もある程度負担して作られたものなので、一方的に整備するのではなく十分に説明してほしい。
- ・ 一定の間隔を空けて伐採し、できるだけ緑地は残して欲しい。
- ・ 樹木を守って欲しい、残して欲しい側の視点からも考えてください。
- ・ SDGsの観点からも、十分な生態系の調査を行っていただきたい。
- ・ 樹木については、伐採にせよ、残すにせよ、一長一短あってバランスが大事と考えている。また、二次的な危険性考えた対応をしていただきたい。
- ・ 樹木については、専門家の知見を取り入れ、基準を設け対応してください。
- ・ 「どうやって緑を残すか」を基本姿勢として進めていただきたい。
- ・ 1号～5号緑地まで、一体的に整備した方が、より魅力のある緑地になると思う。
- ・ 竹林は地震に強いと言われている。大きな地震に備え、竹林は残したら良いのではないか。

- ・緑地は残すことを基本に、かつ住民の安全確保の立場で事業を進めるべき。
- ・市と自治会、そして住民の人たちが上手に連携し、緑を守っていったら良いのではないか。
- ・市でも計画の再考はしていると思うので、今後、号地ごとの集まりで意見交換する際には、たたき台として示していただきたい。
- ・緑道は、小さな子供たちの遊び場となっているので、その点も踏まえて今後は検討していただきたい。
- ・住民はそれぞれ自分の立場に立って要望するが、安全性については、市が科学的な見地で示していただきたい。
- ・将来的な保全計画に基づいて、どういう木を植えるのか、その点からきちんと専門家を入れて検討していただきたい。

【ご意見をお寄せください】

- ・黒浜緑地整備事業の在り方について、ご意見をお寄せください。
- ・2号緑地から5号緑地まで、号地ごとに事業の在り方を考えるためのご意見をお願いします。
- ・説明会で使用した資料につきましては、市役所みどり環境課にてお配りしています。また、市のホームページでもご確認いただけます。

【ご意見、お問い合わせ】

〒349-0193

埼玉県蓮田市大字黒浜2799番地1 蓮田市 環境経済部 みどり環境課

電 話：048-768-3111（代表） 内線 222

F A X：048-765-1700

メール：kankyou@city.hasuda.lg.jp